

News Release

令和3年11月24日
政策部

唐津市・早稲田大学連携事業 行政経営講演会 「コロナ収束後を見据えた財政・会計の課題」を開催します

概要

少子高齢化、人口減少、新型コロナウイルス感染症など、基礎自治体を取り巻く状況は難局を迎えています。このような背景のもと、財政上・会計上の課題を認識し今後どのように行動すべきかについて、本市と包括連携協定を締結している早稲田大学の有識者を招へいし、職員を対象とした講演会を開催します。

1 日時・場所

11月29日（月）15時30分から17時まで
唐津市民交流プラザ多目的ホール（大手ロセンタービル3階）

2 演題

行政経営講演会「コロナ収束後を見据えた財政・会計の課題」

3 講師

小林 麻理氏（前会計検査院長）
現職 早稲田大学監査室長、同大学政治経済学術院教授

（参考）早稲田大学との包括連携について

唐津市と早稲田大学は平成31年に産業・文化・教育・研究・まちづくり等に関する包括的な協働連携協定を締結しています。

（本件の問い合わせ先）

政策部 市政戦略課

担当：通山、原野

電話：直通72—9115

メール：shiseisenryaku@city.karatsu.lg.jp